

2016.1.1

〇〇丁目のみなさん、新年 あけましておめでとうございます。

日本共産党の町議会議員 薄井孝彦です。

昨年は 大変お世話になっており、 ありがとうございます。

ただいまから この場所をお借りしまして、日本共産党の 新年の訴えをさせていただきますので、よろしくをお願いします。

皆さん 昨年4月には 一斉地方選挙がありました。

皆さんの 温かい お力添えにより

長野県議選では 6議席から8議席へ 共産党を躍進させていただきました。

また、引き続いて 行われた 池田町議会議員選挙でも 私 薄井孝彦と

服部久子の 共産党2議席を 確保させていただき、ありがとうございました。

共産党は 安倍政権による福祉 削減の政治から 町民福祉を守るため

今年も 奮闘します。 昨年の12月町議会では 長年の皆さんと共に要求してきました

在宅介護慰労金の 来年度からの復活が 決まりました。皆さんとともに 歡びたいと思います。

さて 皆さん、昨年の9月19日 アベ自公政権は 安全保障関連法案

を 数の暴力で 押しきって 成立させました。 安全保障関連法 私たちは この法律は 日本を戦争に導くので 戦争法と 呼んでいますが、 戦争法は 日本国憲法に 真っ向から 違反する 法律です

戦争法に 盛り込まれた 戦闘地域での 武器・弾薬の 輸送、

戦乱が 続く地域での 治安維持活動、アメリカの軍艦を 守るために

武器を 使うこと、そして 集団的自衛権の行使

それらの どれもが 憲法9条で 禁じている 自衛隊が 海外での 武力を使うことになり、 憲法違反に なります。

それは 日本の 平和と 国民の 命を 危険に さらすことになり、

こんな 法律を 一刻たりとも 放置しておく わけには いきません。

皆さん このような 憲法違反の 法律の 存続を許すならば

我が国が 憲法に基づき 政治を 行う という 我が国の存立の 土台が 根底から 壊されて しまいます。

皆さん 日本共産党は心から 訴えます。

憲法違反の 戦争法を 廃止し、日本の政治に 立憲主義と

民主主義を とりもどす 新たな タタカイを おこそうではありませんか。

全国でも 長野県でも、池田町でも 国民 一人 一人が 自覚的、自発的に 声

をあげています。こんなことは戦後70年なかったことです。
今こそ声をあげ、戦争法を廃止させましょう、アベ政権には退場していただきましょう。

皆さん戦争法を廃止するには、衆議院と参議院で
廃止に賛成する国会議員が多数を占め廃止の議決を行う、
そして集団的自衛権の行使を容認した閣議決定を撤回することが
必要です。

そのためには、これらを実行する新しい政府をつくることが必要です。
日本共産党は、戦争法の廃止、この一点で一致するすべての政党、
団体、個人が共同して国民連合政府を樹立することを
呼びかけます。

野党も団体も政策の違いを凍結して、大同団結しようでは
ありませんか。平和と民主主義のために力をあわせようでは
ありませんか。

そのためには連合政府を実現するための野党間の選挙協力が
不可欠です。一昨年の沖縄衆議院選挙では「米軍基地をこれ以上作らせない」の
一点で野党が共同し統一候補を立て、自民党候補に100%勝利しました。これ
を全国に広げましょう。

今年、7月に参議院選挙があります。熊本県では野党統一候補が
決まりました。長野県でも野党統一候補を立てようと運動が始まって
おります。

日本共産党は全ての野党間で今度の国政選挙で選挙協力を
行うことを呼びかけます。長野県の共産党も、誠実にがんばります。
皆さん、戦争法は強行されましたが、アベ政権を追い詰める大きな国民の
タカいはとどまることなく広がっています。

「戦争したがる総理や議員はいらない」が国民の声になっています。
今こそ力をあわせ、アベ自公政権を退場させて、新しい政治を
つくろうではありませんか。

今年の参議院選挙がその第一歩となるよう共産党は全力を上げて
頑張ります。

また、共産党は今年も住みやすく発展する池田町を目指して
頑張ります。

最期に2016年が皆さまにとって幸多き年であることを
お祈り申しあげまして訴えを終わらせていただきます。
ご協力ありがとうございました。